

◆ 博物館だより

◇2021年度関西大学博物館 開館日数・入館者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
開館日数	24	11	18	26	2	8	26	24	23	19	16	19	216
入館者数	363	48	152	220	619	25	244	772	435	131	187	549	3,745

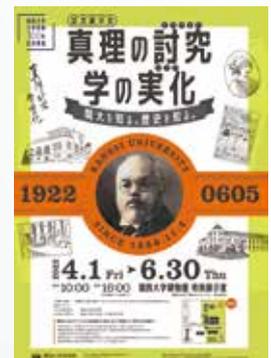
◇関西大学博物館テーマ展「高松塚古墳壁画発見50周年」を開催

2022年3月1日から6月30日にかけて高松塚古墳壁画発見50周年を記念したテーマ展を開催しました。関連催事として、3月12日に講演会を開催し99名の方に参加いただきました。

◇関西大学大学昇格100年記念事業 記念展示会「真理の討究 学の実化」を開催

2022年6月5日、関西大学は大学昇格100年の佳節を迎えました。大学昇格100年記念事業として、博物館では記念展示会「真理の討究 学の実化」を4月1日から6月30日まで開催しました。会期中には、5,228人の方に来場いただきました。

展示会では、大学昇格にむけての本学の取り組み、その陣頭指揮を執った山岡順太郎総理事の事績、千里山学舎の開設、千里線と沿線開発、学歌の制定、学生生活などの現在に続く原点を8章にわけて、資料やパネルで紹介しました。



◇今年度も資料の取扱いを実践的に学ぶ「博物館実習実践研修会」を開催しました。

河内國平氏・河内晋平氏・高見國一氏による日本刀研修（6月18日）、小畑弘己氏による土器圧痕研修（6月29日）を実施し、2回の講座で合わせて58名の方に参加いただきました。

◇2022年度夏季企画展「関大と刀匠國平」を開催

2022年7月18日から10月10日にかけて、関西大学出身の刀匠、河内國平先生の軌跡と40点を超える刀剣を展示しています。9月10日に関連イベント「神田伯山/河内國平『刀剣と講談』」を開催し、374名の方に参加いただきました。



◇夏の恒例行事「キッズミュージアム」は、少数での講座形式として8月3日・4日に実施しました。

「拓本」「石斧」「消しゴムはんこ」「ブロックで学校を作ろう」の4つの講座を行い、全体で47名の小学生に参加いただきました。

．．． 編集後記 ．．．

表紙の「鳩の彫刻」

70年前の1952年に岩崎記念館別館（旧大学院ホール）が竣工しました。その蔦で覆われた建物の2階の北東角には、あたかも本物の鳩が佇むような姿で鳩の彫刻が取り付けられていました。建物は建築家村野藤吾の設計によるもので、鳩の彫刻も村野の手ほどきにより作られたものです。建物は、2005年に解体されましたが、鳩の彫刻は庇、照明器具などとともに簡文館に移設されました。



2020年3月末にて、第8代博物館長 西本昌弘文学部教授が、退任いたします。

在任中の関係各位のご支援ご厚情に感謝いたします。4月からは、原田正俊文学部教授が博物館長に就任いたします。前館長同様、ご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いたします。